

事務事業名	雲南市飯南町事務組合(清掃事業)運営事業	所属部	市民環境部	所属課	環境政策課	
総合計画体系	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉		所属G	環境政策グループ	
	施策名	〈10〉環境の保全・創造		課長名	柁 博章	
	目的対象	市民	意図	地域環境を守り、地球環境に配慮した生活をおくる。	担当者名	柁 博章
	基本事業	〈029〉廃棄物(ごみ)の減量と適正処理の推進		電話番号	0854-40-1033 (内線) 2125	
目的対象	市民	意図	ごみを減量するとともに適正に処理する。	会計	0:1:2:0:0:2	
				款	大:2:0:0:2	
				大:2:0:0:2	大:2:0:0:2	
				中:2:0:0:2	中:2:0:0:2	
				小:2:0:0:2	小:2:0:0:2	
				業名	清掃総務管理事業	
				科目	1:0:0:5:2:6	
				中事	雲南市飯南町事務組合	
				業名	負担金(清掃事業)	

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
雲南市民	一般廃棄物の適正処理
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	雲南市飯南町事務組合へごみ収集・処理の負担金を支払う。 ・大東、加茂、木次、三刀屋 可燃物:雲南エネルギーセンター(ごみ固形燃料RDF化) 不燃物:リサイクルプラザ ・吉田、掛合:いいしクリーンセンター(可燃物は雲南エネルギーセンターへ処理) 組合議会や会議への出席
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
負担金の支払い、雲南市・飯南町事務組合会議(幹事会、正副管理者会等)への出席	分別収集への協力依頼を市民におこなってきた。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア ごみ総排出量	トン	10,115	10,434	10,750	10,800
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
負担金 議会・総務費 37,097千円 いいしCC 173,487千円 雲南EC 469,978千円 いいしCC広域負担 17,227千円 施設整備事業 19,143千円 地方債:過疎債	財源内訳	国庫支出金	千円					
		県支出金	千円					
		地方債	千円	203,100	573,000	102,300		
		その他	千円	66,000	11,000		12,100	
		一般財源	千円	509,735	581,427	614,632	544,711	
		事業費計	千円	778,835	1,165,427	716,932	556,811	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	市民の生活環境の衛生保持に役立っている。
② 事業実施するうえでの課題	ごみ処理は、適切に行われている。 一方で可燃、不燃の処理施設ともに老朽化が進んでおり、最終処分場の問題も含め早急に施設整備に向けた検討を進めていく必要がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	出雲市への可燃ごみの処理がR3年11月11日に終了し、事務組合管内から排出される一般廃棄物を雲南エネルギーセンターでの統合処理へ移行した。統合処理移行の為、R1、2、3年度で設備改修を行ない、R13年度まで効率的に適正処理を行なうことが可能となった。 雲南圏域における次期可燃ごみ広域処理施設整備基本計画の策定にあたり、雲南市、奥出雲町、飯南町での広域処理の可能性を検証してきた。